

困難であればこそ

シリーズ～チェンジ～

2016/2/28

モーセとアロン,エジプトに行く

- ファラオに「主」の要求を伝える
 - 「イスラエルの神、主がこう言われました。『わたしの民を去らせて、荒れ野でわたしのために祭りを行わせなさい』と。」出エジプト5:1
- ファラオ,要求を拒む
 - 「主とは一体何者なのか。どうして、その言うことをわたしが聞いて、イスラエルを去らせねばならないのか。わたしは主など知らないし、イスラエルを去らせはしない」
 - イスラエル人を脅威に感じていたが,要求をのむことは王のプライドが許さなかったのか？

イスラエル人に抗議される

- ファラオ,イスラエル人の労働を厳しくする
 - ◻ わらを与えず,同量のレンガを作らせる
- イスラエル人,モーセとアロンに抗議する
 - ◻ 「どうか、主があなたたちに現れてお裁きになるように。あなたたちのお陰で、我々はファラオとその家来たちに嫌われてしまった。」5:21
- 主エジプトの目的
 - ◻ モーセ,主に訴える!
 - ◻ 主の答え:「今や、あなたは、わたしがファラオにすることをみるであろう。わたしの強い手によって、ファラオはついに彼らを去らせる。わたしの強い手によって、ついに彼らを国から追い出すようになる。」6:1

最初の一歩

- 杖が蛇になる
 - 「アロンが自分の杖をファラオとその家臣たちの前に投げると、杖は蛇になった。」7:10
 - 「エジプトの魔術師もまた、秘術を用いて同じことを行った。」
- **ファラオは心をかたくなにして要求をのまない**
 - 「しかし、ファラオの心はかたくなになり、彼らの言うことを聞かなかった。主が仰せになったとおりである。」7:13

第1のしるし(災い)

- ナイルが血に変わる
 - ◻ 「主はこう言われた。『このことによって、あなたは、わたしが主であることを知る』と。見よ、わたしの手にある杖でナイル川の水を打つと、水は血に変わる。」7:17
- エジプトの魔術師も同じことをする
 - ◻ 「エジプトの魔術師も秘術を用いて同じことを行った」
- ファラオの気持ちは変わらない
 - ◻ 「ファラオの心はかたくなになり、二人の言うことを聞かなかった。…このことをも心に留めなかった。」7:23

第2のしるし(災い)

- カエルが国中に溢れる
 - 「アロンがエジプトの水の上に手を差し伸べると、蛙が這い上がってきてエジプトの国を覆った。」8:2
- 魔術師も同じことをする
- ファラオ,蛙を退ければ民を去らせると言う
 - 「主に祈願して、蛙がわたしとわたしの民のもとから退くようにしてもらいたい。そうすれば、民を去らせ、主に犠牲をささげさせよう」8:4
- モーセ,ファラオの願いをかなえる
 - 「あなたの言われるとおりにしましょう。あなたは、我々の神、主のような神がほかにいないことを知るようになります。」8:6
- ファラオ,態度を変え,要求を拒む
 - 「ファラオは一息つく暇ができたのを見ると、心を頑迷にして、また二人の言うことを聞き入れなくなった」8:11

第3のしるし(災い)

- ぶよ(蚊?)がエジプト全土に広がる
 - 「アロンが杖を持った手を差し伸べ土の塵を打つと、土の塵はすべてぶよとなり、エジプト全土に広がって人と家畜を襲った。」8:12
- 魔術師,同じようにできない!
 - 「魔術師はファラオに、『これは神の指の働きでございます』』と言った8:15
- ファラオの心はかたくななまま
 - 「ファラオの心はかたくなになり、彼らの言うことを聞かなかった。」8:15

第4のしるし(災い)

- あぶがエジプト全土に満ちるが、イスラエル人がいる地には入り込まない
 - 「しかし、その日、わたしはわたしの民の住むゴシェン地方を区別し、そこにあぶを入り込ませない。あなたはこうして、主なるわたしがこの地のただ中にいることを知るようになる。」8:18
- ファラオ、態度を少し軟化させる
 - 「荒れ野であなたたちの神、主に犠牲をささげるがよい。ただし、あまり遠くへ行ってはならない。わたしのためにも祈願してくれ」8:24
- あぶがいなくなるとファラオは再びかたくなに
 - 「しかし、ファラオは今度もまた心を頑迷にして民を去らせなかった。」8:28

第5のしるし(災い)

- 疫病が家畜を襲うが、イスラエルの家畜には及ばない
 - 「翌日、主はこの事を行われたので、エジプト人の家畜はすべて死んだが、イスラエルの人々の家畜は一頭も死ななかつた。」9:6
- ファラオの心は変わらない
 - 「ファラオが人を遣わして見させたところ、イスラエルの家畜は一頭といえども死んではいなかつた。それでも、ファラオの心は頑迷になり民を去らせなかつた。」9:7

第6のしるし(災い)

- 膿の出るはれ物が人にも家畜にも生じる
 - 「二人はかまどのすすを取ってファラオの前に立ち、モーセがそれを天に向かってまき散らした。すると、膿の出るはれ物が人と家畜に生じた。」9:10
- 魔術師,出てこられない
 - 「魔術師もこのはれ物のためにモーセの前に立つことができなかった。」9:11
- ファラオの心は変わらない
 - 「しかし、主がファラオの心をかたくなにされたので、彼は二人の言うことを聞かなかった。」9:12

第7のしるし(災い)

- エジプト全土に激しい雹が降るが、ゴシェンには降らない
 - 「雹は、エジプト全土で野にいるすべてのもの、人も家畜も残らず打った。…ただし、イスラエルの人々の住むゴシェンの地域には雹は降らなかった。」9:25-26
- 家臣たちに現れた変化
 - 「ファラオの家臣のうち、主の言葉を畏れた者は、自分の僕と家畜を家に避難させた。」9:20
- ファラオ、一時は自らの非を認め、助けを求める
 - 「今度ばかりはわたしが間違っていた。正しいのは主であり、悪いのはわたしとわたしの民である。主に祈願してくれ。恐ろしい雷と雹はもうたくさんだ。あなたたちを去らせよう。これ以上ここにとどまることはない。」9:27-28

第8のしるし(災い)

- いなごが雹の害を免れた作物を食い荒らす
- しるしの目的
 - 「わたしがエジプト人をどのようにあしらったか、どのようなしるしを行ったかをあなたが子孫に語り伝え、わたしが主であることをあなたたちが知るためである。」
10:2
- 家臣, 悲鳴を上げる
 - 「即刻あの者たちを去らせ、彼らの神、主に仕えさせてはいかがでしょう。エジプトが滅びかかっているのが、まだお分かりになりませんか。」10:7
- ファラオ, 命乞いをする
 - 「あなたたちの神、主に対し、またあなたたちに対しても、わたしは過ちを犯した。どうか、もう一度だけ過ちを赦して、あなたたちの神、主に祈願してもらいたい。こんな死に方だけはしないで済むように。」10:16-17

第9のしるし(災い)

- エジプト全土を暗闇が覆う
- ファラオ,さらに態度を軟化させる
 - 「行って、主に仕えるがよい。ただし、羊と牛は残しておけ。妻子は連れて行ってもよい」10:24
- モーセが拒むと、ファラオは再びかたくなに
 - しかし、**主がまたファラオの心をかたくなにされたので**、ファラオは彼らを去らせようとはしなかった。ファラオが、「引き下がれ。二度とわたしの前に姿を見せないよう気をつけよ。今度会ったら、生かしてはおかない」と言うと、モーセは答えた。「よくぞ仰せになりました。二度とお会いしようとは思いません。」10:27-29

第10のしるし(災い)

- エジプト人,イスラエル人に好意を持つ
 - ◻ 「主はこの民にエジプト人の好意を得させるようにされた。モーセその人もエジプトの国で、ファラオの家臣や民に大いに尊敬を受けていた。」11:3
- 初子の死
 - ◻ 「エジプトの国中の初子は皆、死ぬ。王座に座しているファラオの初子から、石臼をひく女奴隷の初子まで。また家畜の初子もすべて死ぬ。」11:5

祭りの制定

- 暦の基準とする
 - ◻ 「この月をあなたたちの正月とし、年の初めの月としましょう。」12:2
- 最後の災いを逃れるための方法
 - ◻ 傷のない一歳の雄の小羊を屠る
 - 「家族ごとに小羊を一匹用意しなければならない。」
 - ◻ その血を入りに塗る
 - 「その血を取って、小羊を食べる家の入り口の二本
の柱と鴨居に塗る。」12:7
 - 「あなたたちのいる家に塗った血は、あなたたちのしるしとなる。血を見たならば、わたしはあなたたちを
過ぎ越す。」12:13
 - ◻ 酵母を入れないパンと苦菜と共に焼いて食べる
 - 「そしてその夜、肉を火で焼いて食べる。また、酵
母を入れないパンを苦菜を添えて食べる。」12:8

祭りの制定

「あなたたちはこのことを、あなたと子孫のための定めとして、永遠に守らねばならない。また、主が約束されたとおりにあなたたちに与えられる土地に入ったとき、この儀式を守らねばならない。また、あなたたちの子供が、『この儀式にはどういう意味があるのですか』と尋ねるときは、こう答えなさい。『これが主の過越の犠牲である。主がエジプト人を撃たれたとき、エジプトにいたイスラエルの人々の家を過ぎ越し、我々の家を救われたのである』と。」民はひれ伏して礼拝した。

12:24 -27

エジプト脱出

- 最後の災いがエジプト全土を襲う
 - 「ファラオと家臣、またすべてのエジプト人は夜中に起き上がった。死人が出なかった家は一軒もなかったのので、大いなる叫びがエジプト中に起こった。」12:30
- ファラオ, エジプト脱出を認める
 - 「ファラオは、モーセとアロンを夜のうちに呼び出して言った。『さあ、わたしの民の中から出て行くがよい、あなたたちもイスラエルの人々も。あなたたちが願っていたように、行って、主に仕えるがよい。』」12:31
- エジプト人, イスラエルの脱出を懇願する
 - 「エジプト人は、民をせきたてて、急いで国から去らせようとした。そうしないと自分たちは皆、死んでしまうと思ったのである。」12:33

エジプト人のチェンジ

血

蛙

ぶよ

あぶ

疫病

腫物

雹

蝗

暗闇

死

魔術師も同じことをする

神の指の働き

魔術師出てこれない

避難する家臣

悲鳴を上げる家臣

モーセ尊敬される

贈り物をして送り出す

イスラエル人のチェンジ

血

蛙

ぶよ

あぶ

疫病

腫物

雹

蝗

暗闇

死

モーセらに抗議

あなたはこうして、主なるわたしがこの地のただ中にいることを知るようになる。

あぶが来ない

家畜が死なない

雹が降らない

主の言葉にひれ伏す

あわてて出ていく

ファラオのチェンジ



困難だからこそ顕された主の栄光

- 主はあえて困難な状況を作り出された
 - 「主がファラオの心をかたくなにされたので、彼は二人の言うことを聞かなかった。」9:12
- 少しずつ、しかし確実に起こったチェンジ
 - 二つの大きな民族
 - 世界最大の国の王
- 将来の民のためにも
 - 今も守られ続けるイスラエル人の正月行事
 - イエス・キリストの十字架の贖いの型となる
- 何が明らかになったのか<しるし+チェンジ>
 - 「このことによって、あなたは、わたしが主であることを知る。」7:17
 - 「わたしのような神は、地上のどこにもいないことを、あなたに分からせるためである。」9:14